

従来検索とAIの検索(生成AI)の違い

Googleで検索すると上の方に AIによる概要 という説明が表示される事がありますが、それがAI検索結果で、その下に表示されているのが従来検索結果です。その違いを理解しましょう。

1:「お返事」が欲しいのか、「看板」が見たいのか

画面に出ている結果が「どちらの種類なのか」を見分ける。

- AIの検索(生成AI):
 - 伝えるイメージ:「物知りな案内係の『お返事』」
 - 特徴:画面の上の方に、丁寧な文章で答えを書いてくれる場所です。「話しかけるように」入力したときは、この案内係が分かりやすくまとめて教えてくれます。
 - 物知りぶって間違えた事も平気で教えるのであれ?と思ったら確認が必要
- 従来の検索:
 - 伝えるイメージ:「お店や役所の『看板(ホームページ)』」
 - 特徴:AIの文章の下にズラリと並ぶ、青い文字のリンクです。時刻表や、自治体からのお知らせ、ニュースなど、「本物の情報源」に直接行きたいときは、ここをクリック(タップ)する必要があります。

ポイント:「画面の上が『案内係のまとめ』で、下にあるのが『実際のホームページ』」

2:「だいたいの意味」を知りたいのか、「正確な事実」を知りたいのか

「何を調べようとしているか」によって、どちらを採用するか of 観点を持つ。

- 話しかける検索(AI)が向いているとき:
 - 「最近よく聞く『タイパ』ってどういう意味？」
 - 「夏バテに効く簡単な料理って何がある？」
 - こういう「だいたいの意味や、アイデアを知りたいとき」は、おしゃべりするように検索して、AIの答えを読むだけで満足できます。
- 従来の検索(ホームページを開く)が必要なとき:
 - 「今日の大相撲の結果は？」
 - 「明日の天気と気温は？」
 - 「地域のゴミの収集日は？」
 - こういう「1点の間違いも許されない正確な事実」を知りたいときは、AIのまとめだけを見るのではなく、下にある公式なホームページの看板(リンク)をしっかりと見る。

3:「スペースを空ける」も、決して無駄ではない

「話すように入力すればよかった」というのは大進歩ですが、これまでの「スペースを入れてキーワードを入れる」という検索の仕方も、今でもすごく価値があります。

なぜなら、人間もAIも「キーワード」がはっきりしている方が、的外れな答えを出さないからです。

GoogleとGeminiの違い

1. Google(検索画面)は「巨大な図書館の優秀な『受付係』」

Googleの検索画面は、世界中のホームページという「本」が集まる巨大な図書館です。そこにいるGoogleという受付係は、「その本がどこにあるか」を教えてくれるプロです。

- 聞くとどうなる? : 「そのことが書いてある本(ホームページ)は、あそこの棚にありますよ!」と、案内(リンク)をたくさん教えてくれます。
- 特徴: 受付係自身が内容を解説してくれるわけではありません。案内された本を開いて、読むのは自分自身です。
- ポイント: 「新聞のバックナンバーを調べたり、今日の天気予報の画面を直接見に行ったりするときは、本物の場所へ案内してくれるGoogle(受付係)が確実」

2. Gemini(生成AI)は「優しくて何でも知っている『お隣の物知り博士』」

一方でGeminiは、図書館の受付係ではなく、膨大な知識を自分の頭の中に全部入れている「物知り博士」そのものです。

- 聞くとどうなる? : 本の場所を教えてくれるのではなく、「それはね、こういうことだよ」と、自分の言葉で分かりやすく噛み砕いてお返事(解説)をくれます。
- 特徴: 「初心者向けに教えて」「短い劇の台本を作って」といった、世の中のどこにも売っていない本(答え)を、その場で新しく作ってくれるのが最大の特徴です。
- ポイント: 「『パソコンの使い方が分からなくて不安なんだけど、どうすればいい?』とか、『今度の日曜日に孫が来るから、喜ぶおやつを一緒に考えて』というような、相談や知恵がほしいときは、この物知り博士(Gemini)が出番」

3. 生成AIが得意とする事

- 最高の「相談相手」になる(アイデア・企画・計画)
世の中にまだ正解がないことや、自分の頭の中だけでまとまらないときに、一緒に考えて形にしてくれます。」
- 優秀な「翻訳・言い換え名人」になる(要約・表現の変更)
難しい文章を噛み砕いたり、逆に丁寧な文章に直したりと、相手や状況に合わせて言葉のトーンを自由に変えられます。
- 専属の「家庭教師・ガイド」になる(質問への解説)
「こんな初歩的なこと、人に聞くのは恥ずかしいな……」と思うことでも、嫌な顔ひとつせず、何度でも、分かるまで丁寧に教えてくれます。
- 創造力豊かな「芸術家」になる(創作活動)
ルール(きまり)を伝えと、それに則った詩や文章、時には画像などをその場でパツと作ってくれます。